



生協労連パート部会ニュース

2009年春闘速報 NO.8

2009年5月12日発行

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-1-9
tel 03-3408-0067 fax 03-3408-8955

<http://cwu.jp/>

非正規が変える、09春闘！



パート・派遣など非正規ではたらく

なかまの全国交流集会

5月23日(土)～24日(日)

生協労連は300人を突破！

地元の京都パ労組はじめ、
関西のなかまが奮闘中！

プラデコ・コンテスト 第一位！

生協労連のピースバルーンも登場 沖縄

5月1日那覇市の与儀公園で第80回メーデーが開催され「なくせ失業と貧困」などをスローガンに400名が参加しました。主催者を代表して宮城県労連議長は、「貧困打開の取り組みを県民運動に発展させ、要求実現の立場から政治の革新を目指す決意をかためよう！」と呼びかけました。辺野古新基地建設、東村高江のヘリパット建設に反対し座り込みを続ける住民の方の決意表明があり、集会後参加者は県民広場まで「社会保障を拡充せよ・・・」とアピールしながらデモ行進を行ないました。3月、労働局に「最賃審議委員」の任命を要請した様子を、寸劇風にしました（沖縄県労連女性部 みやらび5月から）

“平和の大切さ、命の大切さ、教育の大切さ”を実感

九州地連パート部会 平和を考える鹿児島戦跡めぐり

5月9日(土)～10日(日)九州各地から鹿児島にパートのなかま64名が集い、九州地連パート部会「平和を考える・鹿児島戦跡めぐり」学習交流会を行いました。1日目は加世田市の万世特攻平和祈念館の見学に始まり、知覧特効平和会館、知覧周辺の戦跡（給水塔、弾薬庫跡、戦闘指揮所跡碑、通信隊跡碑...バス車窓からの見学）、山の中の三角兵舎跡碑、畑の中に残るトーチカ、掩体壕跡をめぐりました。2日目は学習講演で、コープかごしま平和グループの轟木さん、大野さんによる「6・17 鹿児島空襲を体験して」がありました。お二人の生々しい体験談に「二度と戦争を繰り返していけない」という思いを強くし、「平和の大切さ、命の大切さ、教育の大切さ」を参加者一同強く受け止めました。その後、業態別（店舗、物流、共同購入配送、支所・本部、大学）に分かれて交流。店舗の分散会は店舗見学を行い、店長より現状報告を受け、意見交換などを行いました。（九州のなかまから）



「新・働くルール」署名 35 単組 35395 筆（全労連 153309）紹介議員は 53 名